

(財) アジア・ユーラシア総合研究所

2019年度秋季 内外客員研究員研究大会

今季も年に2回の、国内外の客員研究員全員による「客員研究員の全国大会」を開催いたします。

会場の都合等で、最終決定がずれ込み、関係者各位には多大のご迷惑をおかけしましたが、おかげさまで例年通りの充実した研究報告が実現することになりました。今回も奮ってご参加下さい。

期日：2019年10月6日(日) PM1時—4時半

会場：市谷私学会館7階 吉野の間

会費：1500円

— 記 —

開始：PM1時 開始

(尚開始前室内でPM12時半—1時常務打ち合わせ会を行います)

挨拶&第1部 国内客員研究員報告 (案、明細は追ってご連絡)

歴史・社会・人物論 報告

—「習近平の「中国の夢」は実現するか、明の永楽帝との相似性」

—「長谷川如是観と老子」

第2部 海外在住客員研究員 北京在住環境事業家 大野木将司

—「中国環境規制の最新動向と中国進出日系企業の環境規制対応」

第3部 特別報告 インドへの道 —日印文化交流の実践を通じて

— 角田遥奈 (ピースカルチャ社長) —インドへ日本着物文化交流を

— マルカス (朝日トラベル社長、大学講師) —日印ビジネス文化の絆

著書：『なぜインド人は日本が好きなのか』

総轄 谷口誠 (元国連大使) —ケンブリッジで学んだ優秀なインド人研究者

全体報告 代表理事 川西重忠

4時半 記念写真後退出